

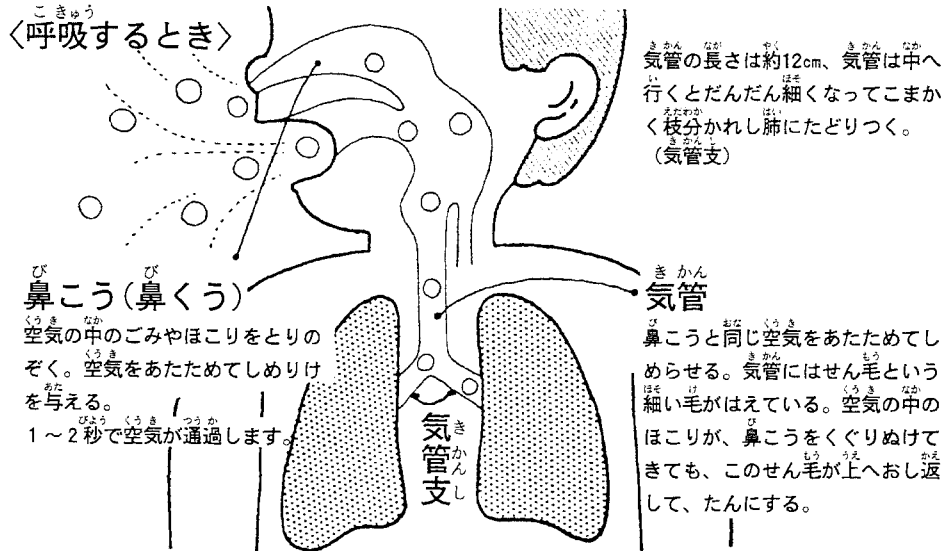
# からだの科学

## 仕組とはたらきを字ぼつ

### III

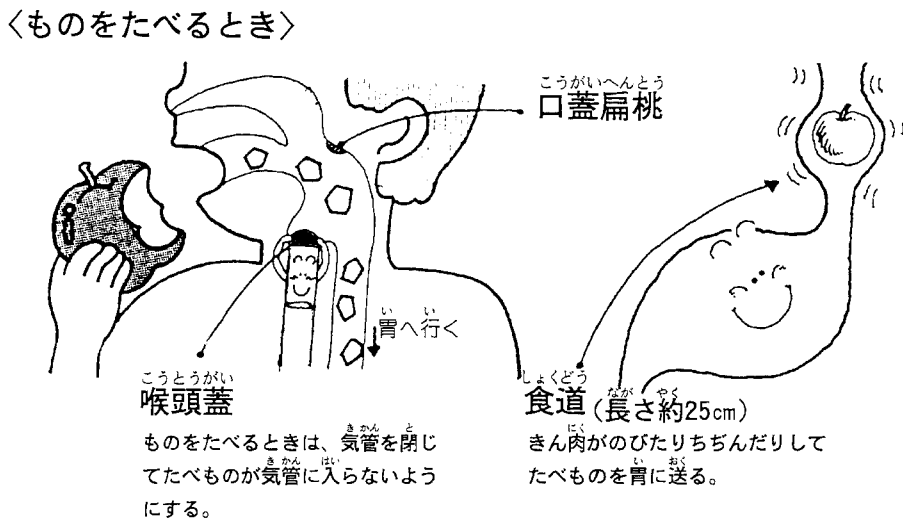
#### 1 気道

空気が鼻から肺に達するまでの器官(鼻・のど・気管)をいいます。



#### 2 食道

口腔と胃をつないでいる細長い管をいいます。食べ物は液体で1~6秒、固形物でも30秒~1分間で通過します。



#### 慢性の声がすれには 要注意

- 声のかすれが二、三週間続いたら、慢性炎症です。専門医のていねいな診察を受けてください。その原因として次のようなものがあります。
- ありふれた細菌感染による慢性喉頭炎
- 単なる声帯の酷使による非感染慢性炎症
- 声を使う職業の人の結節
- のどの結核や梅毒Ⅱ最近は減っています。
- のどのガンやポリープ

リープは外科的に除去するのがいちばん。痛みがない手術ですから、診断が確定したら早めに手術を。ガンは声がれや呼吸困難が主な症状です。のどのガンはすぐ治りますから、早く受診してください。

■反回神経マヒⅡのどの大部分を動かすのが反回神経です。これは長い経路を走る神経であるため、いろいろな病気や炎症の影響を受け、マヒを生じやすいのです。片側マヒでは声がすれや無声、両側がやられると呼吸困難も生じます。この場合、手術が必要です。

鼻の穴はなぜ二つあるのかな。現代の医学ではわかっていないのです。

#### においを かぎ分ける鼻

鼻は、においをかぎ分けられますが、逆にすぐにおいになれてしまうという欠点があります。たとえガスがもれていても、鼻でかぎ分けられるのは最初の一分間です。

#### かぜを引いて



- せきが出る  
のどや気管の粘膜がはれると、わずかな刺激でもせきが出ます。肺や気管支に炎症が起きてタンが出ます。これは、からだか息を強く吹き出して、タンなどを追い払おうと努力しているからです。
- 鼻がつまる  
鼻の粘膜がはれて粘液が出てくるために、ふつうの時よりも空気の通りが悪くなるために、起るのです。